



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月5日

上場会社名 株式会社ジャックス 上場取引所 東 札
 コード番号 8584 URL http://www.jaccs.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 板垣 康義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 尾形 茂樹 TEL 03-5448-1311
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	53,591	4.0	6,472	6.7	6,477	6.4	3,834	28.3
26年3月期第2四半期	51,519	△1.0	6,066	14.6	6,087	△5.7	2,988	△28.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,150百万円 (△9.9%) 26年3月期第2四半期 4,606百万円 (74.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	22.35	22.30
26年3月期第2四半期	17.26	17.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,045,134	125,999	4.1
26年3月期	2,896,405	122,712	4.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 125,898百万円 26年3月期 122,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
27年3月期	—	7.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成26年11月5日)公表いたしました「剰余金の配当(中間)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,400	4.1	13,100	7.1	13,200	7.9	7,900	21.5	46.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期2Q	175,395,808株	26年3月期	175,395,808株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	3,787,737株	26年3月期	3,966,150株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期2Q	171,518,670株	26年3月期2Q	173,181,661株

(注) 当社は従業員持株E S O P信託制度を導入しております。当該信託にかかる従業員持株E S O P信託口が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として表示していることから、当該E S O P信託口が所有する当社株式数については、27年3月期2Qの「期末自己株式数」に1,383,000株を含めており、「期中平均株式数(四半期累計)」から1,474,230株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成26年11月13日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

4. 平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,300	3.5	12,900	7.2	12,800	7.4	7,800	△31.7	45.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成26年11月13日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. (参考) 個別業績の概要	10
(1) 個別業績	10
(2) 個別部門別取扱高	10
(3) その他の情報	10
(4) 四半期個別財務諸表	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）におけるわが国経済は、消費税増税後、個人消費が低迷する中、天候不順も重なり一部に落ち込みがみられましたが、安定した賃金・雇用環境を背景に持ち直しの動きもみられております。しかしながら、急速な円安による物価上昇、欧州・中国景気減速など、引き続き予断を許さない状況が続いております。

このような中、当社グループは中期3ヵ年経営計画「ACT11（アクトイレブン）」の最終年度折り返し地点を迎え、トップラインの拡大に向けて既存3事業（クレジット事業・カード事業・ファイナンス事業）の活性化と新事業、海外事業への取り組みを強化しております。

クレジット事業は、一部の業種において消費税増税後の反動減の影響を受けたものの、宝石・貴金属、呉服及びオートローンなどの取扱いが好調に推移したことから、取扱高、営業収益ともに増加いたしました。

カード事業は、各種プロモーション等を継続的に実施したことで利用単価が上がり、取扱高は好調に推移いたしました。加えて、リボショッピング残高も増加いたしました。

ファイナンス事業は、金融機関個人ローン保証が好調に推移し、保証残高が3,000億円を超えました。

新事業は、連結子会社であるジャックス・ペイメント・ソリューションズ株式会社が本年4月より後払い決済サービスの取扱いを開始いたしました。新たな収益源に発展させるべく、引き続き提携先の拡大を図ってまいります。

海外事業は、連結子会社であるベトナム現地法人が、営業エリアをハノイまで拡大し、取扱高の増加並びに収益基盤の安定化を図ってまいりました。また、持分法適用関連会社であるインドネシアのファイナンス会社PT Mitra Pinasthika Mustika Finance は、二輪車・四輪車販売金融事業、リース事業等を推進し、より一層の収益拡大を目指してまいります。

以上の結果、当社グループの連結取扱高は、1兆4,787億29百万円（前年同期比11.4%増）、連結営業収益は、535億91百万円（前年同期比4.0%増）となりました。一方、営業費用につきましては、金融費用、人件費、貸倒関連費用が減少し、その結果、連結経常利益は64億77百万円（前年同期比6.4%増）、連結四半期純利益は38億34百万円（前年同期比28.3%増）となりました。

主な部門別の取扱高の概況は以下のとおりです。なお、当社グループは信販事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(包括信用購入あっせん)

カードショッピングにつきましては、コールセンターによるアウトバウンドを積極的に活用し、未稼働会員の稼働化、リボ会員の獲得など継続的に実施してまいりました。また、Web関連市場におけるカード会員獲得拡大も進めてまいりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、4,957億33百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

(個別信用購入あっせん)

ショッピングクレジットにつきましては、一部に消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響がみられたものの、クレジット利用促進策を強化し、クレジット需要の拡大及びシェアアップに努めたことから、取扱高は前年を上回りました。

また、注力しているWeb関連では、「WeBBy店頭かんたんクレジット」の申込方法の多様化を図るべくタブレット端末を導入するなど、更なる利便性向上を目指してまいりました。

オートローンにつきましては、輸入車の新型車の取扱いに注力するとともに、国産新車ディーラー及び中古車専門店の取引拡大により、概ね堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、1,500億11百万円（前年同期比17.3%増）となりました。

(信用保証)

金融機関個人ローン保証につきましては、地方銀行等との提携拡大、株式会社三菱東京UFJ銀行のWeb商品の拡充にともない、証書貸付及びカードローンの取扱いは伸長いたしました。

投資用マンション向け住宅ローン保証につきましては、市場の好況感を反映し、取扱高は増加いたしました。

住宅関連商品につきましては、産業用ソーラーローンが順調に推移いたしましたが、補助金終了の影響を受けた住宅用ソーラーローンの取扱いが減少したことから、取扱高は若干の減少となりました。

オートローン保証につきましては、個別信用購入あっせんのオートローン同様に堅調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、3,487億6百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

(融資)

カードキャッシングにつきましては、既存会員及び未稼働会員に対するプロモーション等を実施してまいりましたが、取扱高は若干の減少となりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、381億21百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(その他)

集金代行業務につきましては、不動産管理会社及びスポーツクラブの取扱いを中心に順調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、4,461億56百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

連結部門別取扱高

部門	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	426,812	32.2	495,733	33.5	16.1
個別信用購入あっせん	127,923	9.6	150,011	10.1	17.3
信用保証	329,766	24.9	348,706	23.6	5.7
融資	38,691	2.9	38,121	2.6	△1.5
その他	403,652	30.4	446,156	30.2	10.5
合計	1,326,846	100.0	1,478,729	100.0	11.4

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ1,487億29百万円増加し、3兆451億34百万円となりました。これは、信用保証割賦売掛金、割賦売掛金、未収入金の増加等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ1,454億42百万円増加し、2兆9,191億34百万円となりました。これは、短期借入金等有利子負債、信用保証買掛金の増加等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ32億86百万円増加し、1,259億99百万円となりました。これは、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

個別業績につきましては、取扱いが好調に推移しており、営業収益は当初の予想より増加する見込みです。

一方、営業費用は物件費、金融費用の削減及び貸倒関連費用の圧縮に取り組んでおりますが、カードショッピングが好調であることから、カード関連費用が増加する見込みです。

尚、連結業績予想につきましても同様であります。

以上を踏まえて、平成26年5月9日付「平成26年3月期決算短信」において公表した平成27年3月期業績予想を修正いたします。

平成27年3月期通期連結業績予想の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	106,900	12,300	12,600	7,600	44.06
今回修正予想 (B)	108,400	13,100	13,200	7,900	46.06
増減額 (B-A)	1,500	800	600	300	
増減率 (%)	1.4	6.5	4.8	3.9	
(参考)前期実績 (平成26年3月期)	104,134	12,236	12,238	6,504	37.71

平成27年3月期通期個別業績予想の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	105,000	12,200	12,200	7,500	43.48
今回修正予想 (B)	106,300	12,900	12,800	7,800	45.48
増減額 (B-A)	1,300	700	600	300	
増減率 (%)	1.2	5.7	4.9	4.0	
(参考)前期実績 (平成26年3月期)	102,731	12,029	11,917	11,416	66.18

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

① 退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法をポイント基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が610百万円増加し、利益剰余金が393百万円増加しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

② 従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を第1四半期連結会計期間より適用しております。

なお、当実務対応報告適用初年度の期首より前に締結された信託契約に係る会計処理につきましては、従来採用していた方法を継続するため、当実務対応報告の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,883	60,366
割賦売掛金	943,782	991,808
信用保証割賦売掛金	1,762,417	1,821,824
リース投資資産	14,145	21,492
前払費用	1,461	1,463
繰延税金資産	2,499	2,677
立替金	32,175	24,576
未収入金	16,434	58,921
その他	1,391	1,556
貸倒引当金	△13,472	△12,789
流動資産合計	2,831,720	2,971,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,310	8,353
減価償却累計額	△4,714	△4,847
建物及び構築物（純額）	3,596	3,506
土地	14,988	14,988
その他	4,012	4,236
減価償却累計額	△2,150	△2,433
その他（純額）	1,861	1,803
有形固定資産合計	20,446	20,298
無形固定資産		
ソフトウェア	19,612	21,917
その他	35	24
無形固定資産合計	19,648	21,942
投資その他の資産		
投資有価証券	16,222	21,623
固定化営業債権	2,840	2,759
長期前払費用	364	311
繰延税金資産	13	1
差入保証金	1,883	1,872
退職給付に係る資産	4,165	4,934
その他	1,199	1,420
貸倒引当金	△2,098	△1,928
投資その他の資産合計	24,589	30,994
固定資産合計	64,684	73,235
資産合計	2,896,405	3,045,134

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,877	35,317
信用保証買掛金	1,762,417	1,821,824
短期借入金	150,679	201,400
1年内償還予定の社債	—	2,300
1年内返済予定の長期借入金	86,341	69,911
コマーシャル・ペーパー	148,700	162,700
未払金	2,454	2,825
未払費用	1,062	1,060
未払法人税等	265	2,462
預り金	44,933	47,122
前受収益	287	247
賞与引当金	2,665	2,595
ポイント引当金	2,534	2,858
割賦利益繰延	93,002	95,810
その他	4,564	3,924
流動負債合計	2,339,788	2,452,361
固定負債		
社債	47,300	65,000
長期借入金	380,592	395,165
役員退職慰労引当金	29	10
利息返還損失引当金	1,319	1,291
繰延税金負債	1,838	2,391
長期預り保証金	2,681	2,784
その他	142	130
固定負債合計	433,903	466,773
負債合計	2,773,692	2,919,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金	30,482	30,490
利益剰余金	74,359	77,216
自己株式	△1,768	△1,689
株主資本合計	119,211	122,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,190	3,914
繰延ヘッジ損益	△31	△28
為替換算調整勘定	△8	△353
退職給付に係る調整累計額	276	209
その他の包括利益累計額合計	3,426	3,743
新株予約権	74	101
純資産合計	122,712	125,999
負債純資産合計	2,896,405	3,045,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	11,642	13,295
個別信用購入あっせん収益	8,376	9,582
信用保証収益	19,577	19,847
融資収益	7,750	6,544
その他の営業収益	3,925	4,075
金融収益		
受取利息	65	36
受取配当金	181	203
その他の金融収益	0	5
金融収益合計	246	245
営業収益合計	51,519	53,591
営業費用		
販売費及び一般管理費	40,930	42,820
金融費用		
借入金利息	3,811	3,602
コマーシャル・ペーパー利息	78	107
その他の金融費用	632	588
金融費用合計	4,522	4,298
営業費用合計	45,452	47,118
営業利益	6,066	6,472
営業外収益		
持分法による投資利益	34	48
雑収入	32	55
営業外収益合計	67	104
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	32	96
雑損失	14	2
営業外費用合計	46	98
経常利益	6,087	6,477
特別利益		
投資有価証券売却益	503	2
特別利益合計	503	2
特別損失		
固定資産除却損	5	39
投資有価証券評価損	3	0
60周年記念行事費用	—	203
持分変動損失	—	118
特別損失合計	9	362
税金等調整前四半期純利益	6,581	6,118
法人税、住民税及び事業税	633	2,425
法人税等調整額	2,959	△141
法人税等合計	3,592	2,284
少数株主損益調整前四半期純利益	2,989	3,834
少数株主利益	0	—
四半期純利益	2,988	3,834

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,989	3,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,134	724
繰延ヘッジ損益	10	3
為替換算調整勘定	260	△103
退職給付に係る調整額	—	△66
持分法適用会社に対する持分相当額	212	△241
その他の包括利益合計	1,616	316
四半期包括利益	4,606	4,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,605	4,150
少数株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成27年3月期第2四半期の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	52,676	3.6	6,328	6.2	6,282	5.6	3,841	△52.0
26年3月期第2四半期	50,836	△0.7	5,961	6.5	5,948	6.9	7,997	133.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	22.40	22.34
26年3月期第2四半期	46.18	46.10

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,067,592	124,731	4.1
26年3月期	2,924,324	121,024	4.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 124,630百万円 26年3月期 120,949百万円

(2) 個別部門別取扱高

部門	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	427,151	32.2	496,091	33.6	16.1
個別信用購入あっせん	126,875	9.6	148,205	10.0	16.8
信用保証	331,781	25.0	359,939	24.4	8.5
融資	38,691	2.9	37,905	2.6	△2.0
その他	400,747	30.3	434,008	29.4	8.3
合計	1,325,247	100.0	1,476,151	100.0	11.4

(3) その他の情報

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

(4) 四半期個別財務諸表

① 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,882	58,695
割賦売掛金	938,421	986,163
信用保証割賦売掛金	1,792,991	1,846,513
前払費用	922	941
繰延税金資産	2,391	2,584
関係会社短期貸付金	7,636	11,441
立替金	32,175	24,574
未収入金	16,376	58,935
その他	1,166	830
貸倒引当金	△11,937	△11,275
流動資産合計	2,849,025	2,979,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,193	8,233
減価償却累計額	△4,657	△4,787
建物及び構築物 (純額)	3,535	3,446
工具、器具及び備品	2,939	3,044
減価償却累計額	△1,654	△1,860
工具、器具及び備品 (純額)	1,285	1,184
土地	14,831	14,831
その他	303	317
減価償却累計額	△135	△164
その他 (純額)	167	152
有形固定資産合計	19,820	19,614
無形固定資産		
ソフトウェア	19,393	21,584
その他	32	20
無形固定資産合計	19,425	21,605
投資その他の資産		
投資有価証券	14,477	15,549
関係会社株式	3,775	8,425
関係会社出資金	2,446	2,684
従業員に対する長期貸付金	77	68
関係会社長期貸付金	7,653	11,488
固定化営業債権	2,840	2,759
長期前払費用	295	258
差入保証金	1,771	1,747
前払年金費用	3,739	4,611
その他	1,075	1,304
貸倒引当金	△2,098	△1,928
投資その他の資産合計	36,053	46,969
固定資産合計	75,299	88,189
資産合計	2,924,324	3,067,592

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	8,902	12,337
買掛金	29,795	21,560
信用保証買掛金	1,792,991	1,846,513
短期借入金	150,679	201,229
関係会社短期借入金	400	500
1年内償還予定の社債	—	2,300
1年内返済予定の長期借入金	86,341	69,911
コマーシャル・ペーパー	148,700	162,700
未払金	2,588	2,824
未払費用	1,029	1,042
未払法人税等	188	2,393
預り金	44,848	47,037
前受収益	287	247
賞与引当金	2,528	2,472
ポイント引当金	2,534	2,858
割賦利益繰延	93,620	96,868
その他	4,134	3,419
流動負債合計	2,369,571	2,476,215
固定負債		
社債	47,300	65,000
長期借入金	380,592	395,165
繰延税金負債	1,688	2,275
利息返還損失引当金	1,319	1,291
長期預り保証金	2,681	2,784
その他	147	129
固定負債合計	433,729	466,645
負債合計	2,803,300	2,942,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金		
資本準備金	30,468	30,468
その他資本剰余金	13	21
資本剰余金合計	30,482	30,490
利益剰余金		
利益準備金	2,572	2,572
その他利益剰余金		
別途積立金	43,229	43,229
繰越利益剰余金	27,139	30,003
利益剰余金合計	72,940	75,804
自己株式	△1,768	△1,689
株主資本合計	117,792	120,743
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,188	3,914
繰延ヘッジ損益	△31	△28
評価・換算差額等合計	3,156	3,886
新株予約権	74	101
純資産合計	121,024	124,731
負債純資産合計	2,924,324	3,067,592

② 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	11,650	13,303
個別信用購入あっせん収益	8,214	9,232
信用保証収益	19,650	19,963
融資収益	7,750	6,503
その他の営業収益	3,234	3,264
金融収益		
受取利息	100	134
受取配当金	234	269
その他の金融収益	0	5
金融収益合計	335	409
営業収益合計	50,836	52,676
営業費用		
販売費及び一般管理費	40,351	42,051
金融費用		
借入金利息	3,811	3,601
コマーシャル・ペーパー利息	78	107
その他の金融費用	632	588
金融費用合計	4,522	4,296
営業費用合計	44,874	46,347
営業利益	5,961	6,328
営業外収益		
雑収入	31	53
営業外収益合計	31	53
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	32	96
雑損失	12	2
営業外費用合計	44	98
経常利益	5,948	6,282
特別利益		
投資有価証券売却益	316	—
関係会社株式売却益	247	—
抱合せ株式消滅差益	4,992	—
特別利益合計	5,556	—
特別損失		
固定資産除却損	5	39
投資有価証券評価損	3	0
60周年記念行事費用	—	203
特別損失合計	9	243
税引前四半期純利益	11,495	6,039
法人税、住民税及び事業税	563	2,369
法人税等調整額	2,935	△171
法人税等合計	3,498	2,198
四半期純利益	7,997	3,841